

第1 決算の概要

令和元年度の一般会計の決算額は、歳入 4,305,636,182 円、歳出 3,702,622,917 円であり、予算現額に対して歳入は 104.3%、歳出は 89.7%である。

また、歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支は 603,013,265 円であり、翌年度へ繰越となる実質収支も、603,013,265 円である。

(単位：円)

会計名		一般会計	計
予算現額		4,126,403,000	4,126,403,000
決算額	歳入 A	4,305,636,182	4,305,636,182
	歳出 B	3,702,622,917	3,702,622,917
形式収支 C (A-B)		603,013,265	603,013,265
翌年度へ繰り越すべき財源 D		0	0
実質収支 (C-D)		603,013,265	603,013,265

第2 一般会計

1 歳入

令和元年度の決算額は4,305,636,182円で、予算現額4,126,403,000円に対して104.3%となっており、その内訳は次のとおりである。

第1款 分担金及び負担金

第1項 負担金

負担金の決算額1,422,191,058円は、組合運営費負担金31,232,000円、保健衛生費負担金31,962,000円、スポーツ施設費負担金18,872,000円、ごみ処理事業費負担金334,757,000円、リサイクル事業費負担金496,776,158円、し尿処理事業費負担金287,829,000円、ごみ処理受託事業負担金220,482,100円、リサイクル受託事業負担金280,800円である。

第2款 使用料及び手数料

第1項 使用料

使用料の決算額740,605円は、行政財産目的外使用料700,000円、敷地内占用料40,605円である。

第2項 手数料

手数料の決算額880,159,792円は、民間持ち込みの可燃物処理手数料876,190,080円、不燃物処理手数料1,225,840円及びし尿処理手数料2,743,872円である。

第3款 県支出金

第1項 県補助金

県補助金の決算額2,912,000円は、富山県救急医療施設運営費等補助金である。

第4款 財産収入

第1項 財産運用収入

財産運用収入の決算額1,083,054円は、財政調整基金（平成31.3.31

現在 56,076,357 円) の一時運用利子 14,096 円、一般廃棄物処理施設整備基金(平成 31. 3. 31 現在 1,126,466,347 円) の一時運用利子 152,948 円及び土地建物貸付収入 916,010 円である。

第 5 款 繰入金

第 1 項 基金繰入金

基金繰入金の決算額 387,522,000 円は、一般廃棄物処理施設整備基金繰入金である。

第 6 款 諸収入

第 1 項 預金利子

預金利子の決算額 28,157 円は、預金利子である。

第 2 項 雑入

雑入の決算額 1,125,621,375 円は、有価物売払収入 142,513,652 円(溶融メタル売払収入 51,767,669 円、溶融スラグ売払収入 242,170 円、リサイクル品売払収入 89,562,613 円、乾燥肥料売払収入 941,200 円)、余剰電力売払収入 956,443,711 円、雑入 26,664,012 円(雇用保険料戻入金 208,529 円、自転車登録代金 58,200 円、ペットボトル等有償入札抛出金 25,282,461 円、再商品化合理化抛出金 29,767 円、その他の雑入 1,085,055 円) である。

第 7 款 繰越金

第 1 項 繰越金

繰越金の決算額 485,378,141 円は、平成 30 年度より繰越したものである。

2 歳 出

令和元年度の決算額は3,702,622,917円で、予算現額4,126,403,000円に対して89.7%となっており、その内訳は次のとおりである。

第1款 組合費

第1項 議会費

議会費の決算額902,411円は、予算額1,276,000円に対し70.7%の執行率である。

これは、主に報酬426,996円、旅費189,400円、需用費57,597円、使用料及び賃借料201,018円などであり、不用額は373,589円である。

第2項 事務局費

事務局費の決算額30,731,285円は、予算額33,062,000円に対し93.0%の執行率である。

これは、主に人件費等（給料、職員手当等、共済費、賃金）26,177,334円、旅費156,620円、需用費763,010円、役務費355,221円、委託料1,822,191円、使用料及び賃借料871,116円などであり、不用額は2,330,715円である。

第3項 衛生費

衛生費の決算額34,951,680円は、予算額35,037,000円に対し99.8%の執行率である。

これは、病院群輪番制実施病院に対する補助金であり、不用額は85,320円である。

〔 富山市民病院・富山赤十字病院・済生会富山病院・
厚生連滑川病院・かみいち総合病院 〕

第4項 スポーツ施設費

スポーツ施設費の決算額17,933,552円は、予算額18,876,000円に対し95.0%の執行率である。

これは、常願寺ハイツの需用費5,350,752円、役務費30,871円、委託料12,551,929円などであり、不用額は942,448円である。

第2款 衛生費

第1項 清掃費

清掃費の決算額 3,410,972,921 円は、予算額 3,826,019,000 円に対し 89.2%の執行率である。

(1) ごみ処理事業費

ごみ処理事業費の決算額 2,186,721,420 円は、予算額 2,521,028,000 円に対し 86.7%の執行率である。

これは、主に人件費等（給料、職員手当等、共済費、賃金）304,581,172 円、需用費 475,116,647 円、役務費 3,965,085 円、委託料 1,390,332,597 円、使用料及び賃借料 4,433,589 円、備品購入費 356,830 円、負担金補助及び交付金 5,674,940 円、公課費 1,822,500 円などであり、不用額は 334,306,580 円である。

(2) リサイクル事業費

リサイクル事業費の決算額 559,304,210 円は、予算額 586,801,000 円に対し 95.3%の執行率である。

これは、主に人件費等（給料、職員手当等、共済費、賃金）123,678,777 円、報償費 78,666,112 円、需用費 72,052,698 円、役務費 1,410,110 円、委託料 268,946,463 円、使用料及び賃借料 3,419,568 円、工事請負費 9,676,800 円、負担金補助及び交付金 656,454 円、公課費 426,600 円などであり、不用額は 27,496,790 円である。

(3) し尿処理事業費

し尿処理事業費の決算額 184,044,343 円は、予算額 205,750,000 円に対し 89.5%の執行率である。

これは、主に人件費等（給料、職員手当等、共済費、賃金）64,269,668 円、需用費 54,628,752 円、役務費 617,344 円、委託料 62,620,849 円、使用料及び賃借料 889,208 円、負担金補助及び交付金 886,022 円などであり、不用額は 21,705,657 円である。

(4) 施設建設事業費

施設建設事業費の決算額 480,902,948 円は、予算額 512,440,000 円に対し 93.8%の執行率である。

これは、積立金であり、不用額は 31,537,052 円である。

第3款 公債費

第1項 公債費

公債費の決算額 207,131,068 円は、予算額 207,133,000 円に対し 100.0%の執行率である。

(1) 元 金

決算額 198,758,293 円は、予算額 198,759,000 円に対し 100.0%の執行率である。

これは、地方債償還元金であり、不用額は 707 円である。

(2) 利 子

決算額 8,372,775 円は、予算額 8,374,000 円に対し 100.0%の執行率である。

これは、地方債償還利子であり、不用額は 1,225 円である。